

「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、債権者、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は働く1人1人が大事にしていること、当社JINSが大事にしていること、それぞれの価値観がつながることで、成長を続けています。従業員が当社のビジョンである、

「Magnify Life - まだ見ぬ、ひかりを」を実感できるよう、また持続的な成長と生産性向上に資するよう、付加価値の最大化に注力し、賃金の引上げを行っていくとともに教育訓練等にも積極的に取り組み、働きがいのある環境と公正な報酬を実現し従業員への持続的な還元を目指していきます。

(個別項目)

具体的には、賃金の引上げや教育訓練等について以下に掲げる取組を進めてまいります。

・公正かつやりがいにつながる処遇:

当社ではビジョンを実現するために「Progressive」「Inspiring」「Honest」という3つの重要な姿勢を定義し、従業員が自身の仕事に誇りとやりがいを感じ、いきいきと働ける環境を整備しています。そしてその成長と貢献に対して、公正かつ透明性の高い評価に基づき、業界最高水準の報酬で応えることを目指していきます。定期的を実施している大幅な賃金の引き上げは、企業の持続的成長を支える従業員への重要な投資であり、今後も事業の成長に合わせて継続的に処遇を改善していきます。

・人材開発:

当社では、従業員のことを「クリエイター」と呼び、クリエイティブな発想で新しい変革を生み出す人材と捉えています。組織の成長を促すために研修や実務を通じた教育訓練等を実施することで成長機会を提供し、クリエイターが自己の成長に責任を持ち自律的に学び続けられる環境を整えていきます。

・ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン:

当社では、多様な従業員が働きやすい環境を作るため、ダイバーシティ推進を担う専任組織として人事戦略部内にダイバーシティ推進担当を設置しています。サステナビリティ委員会と連携をとりながら、様々な制度改革や課題解決に向けた活動に取り組んでまいります。多様な価値観や発想を組織の力にすることで、新たな価値が創造される仕組み作りを進めていきます。

- ・労働安全衛生と働きやすい職場環境づくり:

当社は、大切な従業員の健康や身体の安全を守ることを最優先事項として考え、常に従業員に寄り添った会社であり続けることを目指します。従業員一人ひとりの心身の健康維持、コンプライアンスの徹底、労働災害の未然防止に努めるとともに、従業員のウェルビーイングを追求して、安心・安全で働きやすい職場環境づくりを進めていきます。また「倫理行動規範」において、職場における安全衛生や従業員の健康の確保を含め、働きやすい職場環境の維持に努めることを定めています。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

- ・ パートナーシップ構築宣言のURL

【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/108534-10-00-tokyo.pdf>】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、「Magnify Life - まだ見ぬ、ひかりを」をビジョンに掲げ、人々の生き方そのものを豊かに広げていくことを目指しています。このビジョンの実現のためにすべてのステークホルダーとフェアに向き合い対話を重ねていくことで「あたらしい、あたりまえ」を創ってまいります

以上

2025年 8月 5日

株式会社ジズ

代表取締役社長 田中 亮